




2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ  
**世界に希望を生み出そう**  
**CREATE HOPE in the WORLD**

写真提供: 池之上 誠会員

**Rotary**  **倉敷南ロータリークラブ**  
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961  
〒712-8051 倉敷市中畝6丁目6-17

第 2943 例会 R. Song 「それでこそロータリー」 天候：晴れ No.2943/2023. 10. 27

Guest 松本祐二様 (国際ロータリー第 2690 地区パストガバナー (PG)/益田西 RC)

Visitor なし

出席 会員数 59 名 (うち出席規定免除者 16 名②名①4 名)

10/27 の出席率 65.96% (出席者 31 名、内①4 名)

欠席 安藤、石田、石本、神先、三宅(典)、三宅(繁)、中川、沼本、関家、鳶田(晴)、  
渡辺(英)、渡辺(清)、山本(英)、山本(勲)、横道、横田、各会員 (16 名)

#### ●土井会長

・秋晴れの気持ちのいい日々が続きます。昨日私は、三宅さんのお誘いで中谷興運創立 70 周年記念ゴルフ大会に参加させていただきました。晴天の秋の一日を満喫しました。

・週末に松江で開催された 2690 地区大会への参加された皆様本当にご苦労様でした。初日の基調講演は高崎クラブの田中久夫氏で演題は「クラブとロータリアンの成長のために必要な4+1のステップ」でした。クラブの将来像をみんなで構築することが大切である。みんなが楽しんで参加できるイベントを創りだし人生の道場に集えるようにする。また孔子をはじめ様々な人の言を引用されていましたが、まとめればロータリーの奉仕の精神、要は仏教の忘己利他に通じる精神をもって活動しようということでした。翌日の本会議では石平氏の中国の経済・政治情勢と台湾問題の講演がありました。ロータリーは田中氏の言われるように「人生の道場」ですね。各界で指導的立場のある方々集まっておられます。楽しみながら色々な意見を出していただき、倉敷南ロータリーの活動を深化させてください。

#### ●幹事報告(山本幹事)

・石倉地区ガバナー事務所より。地区指導者育成セミナーの講演データ。他来信 4 件

●スマイル報告(小田 S.A.A)※紙面の都合上、一部内容を割愛させていただいております。

・第 2690 地区パストガバナー松本祐二様より:本日は宜しく。ポリオも宜しく。

・廣本会員:遠路はるばる益田市からお運びの松本パストガバナーに、深甚なる感謝を申し上げます。特にポリオ撲滅に多大なる貢献、私が尊敬信頼するパストガバナーです。

- ・佐藤会員:松本パストガバナーのご来会を歓迎いたします。
- ・土井会長、山本幹事、浅見副会長、和田(一)次期会長、小田 SAA:松本 PG のポリオの話は大変楽しみにしております。益田よりわざわざのご来訪ありがとうございます。
- ・プログラム委員会、亀岡、和田(務)、流田、各会員:松本 PG 様の卓話が楽しみです。
- ・齋藤会員:杉原様には、先日会報を代行して頂き失礼致しました。島根ツアー前乗り組の皆様にも遅刻し心よりお詫び申し上げます。寛大なロータリアンの心いつも感謝です。
- ・青井会員、亀岡会員:土井会長杯ゴルフで吉住会員が優勝。おめでとうございます。
- ・滝川会員:全然参加できていなくて申し訳ありません。お詫びと RC の発展を祈念して。
- ・柳沢会員:来週 11/3JFE フェスタ in 倉敷を開催。また翌週 11/11 は、大阪の京セラドームで、日本選手権一回戦が開催されます。応援をよろしく願います。
- プログラム卓話:「ポリオ根絶への道、これまでとこれから」 松本祐二パストガバナー様
- ・今日はお招き頂きまして有難うございます。私にとって、佐藤博 PG に本当にお世話になりました。益田西 RC に公式訪問に来られた時のことを今でも覚えております。
- ・2008 年にインドに行ってポリオワクチンを投与しました。今年 12 月と 1, 2, 3 月に今度はパキスタンに行く予定です。クラブが地域社会に奉仕活動を行っていますが、ただポリオに関してだけはそうではなくて、ロータリー全体でやっに行こうと言うことになっていますので、それをお間違いなく。SDGs を一緒にしようというのは、推奨であって命令ではありません。
- ・ポリオと言うのは小児麻痺のことです。私の同級生には、ポリオになった方が多く居て、彼らと共に育って来ました。ポリオは人人感染なので、必ず予防接種をすれば止められます。用語は、「撲滅」ではなく「根絶」に変えましょうという事で、「根絶」を使うようにしています。
- ・ポリオの進展ですが、今残っているのがパキスタンとアフガニスタンの 2 カ国です。何とか今年 0 にして 6 年間 0 だとワクチン投与が終わると言うことで、あと一息なのです。
- ・ロータリー財団と言うのは、皆さんご存知の通り寄付するところです。この財団は 26 億ドル 50 セントから始まったんですが、はじめての補助金は、1930 年国際障害児協会に 500 ドルの寄付で、ほとんどポリオの子供です。ロータリーと言うのは最初からそういう団体であった。国際ロータリーは今年で 118 年ですが、75 周年の活動の構想中に 79 年の国際児童年に合わせて、ポリオの根絶をやってみようという事になりました。‘85 年にポリオプラス、1 億 2000 万ドルを 3 年間で集めてね、とお願いしましたら 3 年で 2 億 5000 万ドル集まった。
- ・ロータリーは優れた活動が実施されているものの、公共イメージの統一が不十分なため、人々の認識が十分に得られていない。地域の人々世界の人たちに伝えていこう。活動はマスメディアか SNS で自分たちが発信するしかないのでは。ロータリーは異業種交流会、様々な職種、年齢の方がいます。これがロータリーの強みでここが幸せになるチャンスです。‘89 年ヒュー M アーチャー会長「ロータリーを楽しもう」佐藤博ガバナー年度のテーマです。

例会プログラム予定:2023 年 11 月 10 日(金)卓話 ①クラブ年次総会・クラブ協議会  
 ②ロータリー財団月間に因んで:ロータリー財団委員会 / 2023 年 11 月 17 日(金)  
 第 1 回 I. D. M (例会の卓話で行います) 桐野ロータリー情報委員長